


まほろば 秦野 通信

平成31年4月24日

タイトル	ようこそ 自然と触れ合いほっとできる街へ はだの旅「秦野ドライブマップ」を発行	
When (いつ)	4月配布開始	
Where (どこで)	市外：近隣SA・PA、近隣市町村・都内・横浜市内の協力施設 市内：弘法の里湯など市外からの観光客が多い施設、各種イベント会場	
Who (だれが)	市が、地方創生推進交付金を活用し、「都心から1時間で出会えるスローライフ体験事業」で検討・作成した周遊ガイドマップを7,000部作成しました。	
What (なにを)		
How (どのように)	学識経験者で構成される周遊観光促進協議会と周遊ルート検討ワーキンググループにより方針を決め、観光協会及び観光振興課で掲載予定事業者に掲載許諾を得て作成しました。	
Why (なぜ)	2020年度開通予定の新東名高速道路「(仮称) 秦野IC及び秦野SAスマートIC」の開通により、都心からの来訪者が多くなることが予想されます。 秦野IC等の供用開始により、市内に人を呼び込み、観光客の滞在時間の延長や観光消費額増を図るため、「見て」「触れて」「食べて」をキーワードに、秦野らしさを生かした「体験」を通じて市内を周遊観光し、商業・農業の活性化に生かす取り組みの一つとして作成しました。	
How much (予算)	平成30年度周遊観光促進事業全体	約2240万円
	うちガイドマップ作成に係る経費	約530万円
過去の実績	平成28年度周遊観光促進事業	約998万円
	平成29年度周遊観光促進事業	約2495万円
今後の取り組み	新東名高速道路「秦野IC及び秦野SAスマートIC」を見据えたPRを行っていきます。	
問い合わせ	観光振興課 担当：吉門 電話0463(82)9648	